

# HIO YOG

教区新報

2011.7 172号

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
【編集】教区基推委広報部



雅な音色を奏でる奏者(左から田中氏、深親氏、永野氏)

## 布教×音楽 青僧会が赤穂で聞法大会

六月十七日、相生市の慈眼寺(赤穂北組/松田義量住職)を会所に、教区青年僧侶の会主催の聞法大会が開かれた。教区の若手僧侶の研鑽

梅雨の合間、快晴の空のもと、爽やかな風が本堂一杯の聴衆の間を吹きぬける中で、教区若手布教使の法話と、雅楽のみやびな演奏を味わいなが

ら、お聴聞のご縁となつた。聞法大会と雅楽の演奏という組み合わせについて、青年僧侶の会の布教使の会長は「布教に別の要素が加わることで、それぞれの良い面がより引き立つのではと考えたのがきっかけ。また、音楽(雅楽)が入ることで、

より多くの方にお参りしていただけるのではと思つた」と述べた。赤穂市からお参りに来た半田愛里さんは「お説教や演奏をきいて、また雅楽の曲目、楽器の解説など、知らなかったことばかりで勉強になった」と話した。



宗祖親鸞 聖人のご消息で、「浄土真宗は大乗のなかの至極なり」という御文にふれた。◆自らのさとりを聞くことに専心する自利だけの声聞・縁覚とよばれる人に対して、大乘仏教では、その自利の功德を他の人々にふりむける利他行を行ずる菩薩達である。◆法蔵菩薩は、大乘仏教最高の行、六波羅蜜を行じて阿彌陀仏となられた。その功德のすべてをお名号に仕立てられ、私達にふりむけて下さると、「大無量寿経」にお示しである。◆京都女子学園の創始者、甲斐和里子さんはうたう。「み仏を呼ぶわが声は、み仏のわれを喚びますみこゑなりけり」と。◆私の称えるナンマンダブツは、阿彌陀さまが私にいつも喚びかけてくださる「南無阿彌陀仏」である。◆私達は、ナンマンダブツを称えつつ、今日この時を、御同朋のみなさまと共に力強く生き抜いてまいりましょう。

今回出講の布教使・兼人(次)の通り◆大勢智行師(網干組圓通寺/法話①)◆別所法宣師(神戸湊組教覚寺/法話②)◆永野夏子師(阪神西組光明寺/雅楽・龍笛)◆深親亮介師(大阪教区覆並組光妙寺/雅楽・箏篋)◆田中信明師(神戸湊組光明寺/雅楽・風箏)

【順不同】前号の教区報にて「仏教ブロッコリー別研修会」の「丹波・但馬ブロッコリー」と「阪神・神戸ブロッコリー」の開催日が逆に掲載されておりました。正しくは「丹波・但馬ブロッコリー」が七月三十一日(日)「阪神・神戸ブロッコリー」が七月二十四日(日)となります。ご迷惑をおかけ致しましたこと、お詫び申し上げます。

朝来組極楽寺 朝保真澄

## 教区だより 7月・8月

### 7月

- 1(金) アブサラス練習 13:30
- 2(土) 第一土曜仏教講座(九條孝義師 元小・中学校校長 本願寺派布教使) 13:30
- 3(日) 仏教ブロッコリー別研修会 東播ブロック
- 4(月) 青僧会役員会 16:00
- 5(火) 本願寺全国布教使同志会兵庫支部総会 17:00
- 兵庫県仏教会教誨師会総会 15:00
- 平成23年度門信徒会運動研修協議会 13:00
- 呂久光明園・長島愛生園 大遠忌法要・一泊研修(6日まで) 終日
- 7(木) 別院仏定例法座(松田義量師 赤穂北組) 13:30
- 8(金) 布教団基幹運動研修会 13:30
- 10(日) 第26回若婦人のつどい 終日
- 12(火) 講師団研修会(三栗章夫師 教学伝道研究センター常任研究員) 10:30
- 御同朋の研修会(三栗章夫師 教学伝道研究センター常任研究員) 13:00
- 14(木) 蓮華会総会・新住職祝賀の集い(松田正典師 広島大学名誉教授・理学博士) 終日
- 15(金) 常例法座(窪田憲龍師 揖龍西組 16日まで) 13:30
- アブサラス練習 13:30
- 18(月) 仏教ブロッコリー別研修会 姫路・西播ブロック イー・グレイむじ 17:00
- 22(金) 神戸市仏教会連合会 研修会

- 22(金) 総代会一泊研修会(23日まで)
- 24(日) 仏教ブロッコリー別研修会 阪神・神戸ブロック 城崎組信楽寺
- 25(月) 第1回 少年を対象とした法要行事(教区少年連盟サマースクール)(26日まで) 本山 10:30
- 布教団第3回各種法座出講予定者事前学習会 終日
- 26(火) 仏婦単位会長研修 17:00
- 27(水) 得度考査研修会(29日まで)
- 28(木) 仏教ブロッコリー別研修会 丹波・但馬ブロック
- 31(日)

### 8月

- 1(月) 暁天講座(3日まで) 7:00
- 特法協研修会 14:00
- 2(火) モダン寺土曜子ども会サマースクール(3日まで) 12:00
- 5(金) アブサラス練習 13:30
- 第一土曜仏教講座 13:30
- 6(土) 青年を対象とした法要行事(仏青全国大会 本願寺大会 7日まで) 本山 13:30
- 15(月) 孟蘭盆会法要 13:30
- 19(金) アブサラス練習 13:30
- 29(月) 第1回連研のための研究会 10:30



懇親会の様子(昨年度)

の参加も可◆懇親会参加費/三千元 ◆講師/松田正典師(広島大学名誉教授・理学博士) ◆申込方法/名前・組名・寺号を教務所までお知らせください。メーカ七月七日(木)※集いのみ参加の方は申込不要◆その他/懇親会会場への移動はバス又はタクシーをご用意しております。

## 新住職就任祝賀の集い開催のご案内

今年度の新住職就任祝賀の集いの開催が決定致しましたのでご案内致します。新住職の育成並びに過疎対策の一環としての研修を兼ねて、今後直前する寺院維持運営等の諸問題を荷負う住職を激励することを目的として開催される本集い。

今年度は、素粒子物理学としての研修を行うております。今年、素粒子物理学者としてノーベル物理学賞の選考委員をつとめられた松田正典師をご講師にお迎えいたします。新たに住職に就任された方はもちろん、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時/二〇一一年七月十四日(木)午後一時三十分 ◆会場/【集い】神戸別院本堂【懇親会】神戸メリケンパークオリエンタルホテル※集いのみ

## リーフレット「おぼん」 受付開始!



四月より始まった親鸞聖人七五〇回大遠忌法要の前期が、六月をもって終了した。後期の法要は九月より修行される。

## お詫び

前号の教区報にて「仏教ブロッコリー別研修会」の「丹波・但馬ブロッコリー」と「阪神・神戸ブロッコリー」の開催日が逆に掲載されておりました。正しくは「丹波・但馬ブロッコリー」が七月三十一日(日)「阪神・神戸ブロッコリー」が七月二十四日(日)となります。ご迷惑をおかけ致しましたこと、お詫び申し上げます。

## 敬弔

左記の方が逝去されましたので謹んで敬弔の意を表します。山本ちづる(高砂組西法寺前坊守)平成二十三年五月三十日百歳 【敬称略】 六月二十日現在

大遠忌法要前期終る

六月参拝の組は次の通り ◆揖龍東組二班 ◆網干組二班 ◆神戸湊組一班 ◆養父組一班 ◆阪神東組四班 ◆阪神北組二班 ◆高砂組二班 ◆神戸湊組二班 ◆網干組三班 ◆神戸東組(参拝順)



# 別院で連研修了者大会 〜帰敬式も執行〜

六月十九日、神戸別院を会場に「兵庫教区第十期連研修了者大会」が開催された。

本修了者大会は、二年に渡る連研受講者の締めくくりの大会であり、従来は京都の本願寺にて行われていたが、この度、初めて別院を会場に行われたものである。

対象者は、平成二十一年〜二十二年の二年間に渡り行われた第十六期組連



正定聚の味わいを述べる漢見師

研を受ける中で色々なことを聞いてきた。私はこの生き方は辛いやろな、しんどいやろな、そう思えて仕方がありません。自分のいのちの行方が無いのですから。人生を旅に例えてくださるお話がありますが、人生という旅にも、やはりはつきりと最後に到着する所が示されていない

う」と述べた。午前中、記念式典に続いての記念講演には、漢見覚恵師（連研中央講師／滋賀教区彦根組純正寺）より「現生正定聚〜学びから実践へ、行動ある念仏者に〜」と題してお話を頂いた。先生はお話しの中で「浄土をまことのより所としていく。浄土のまことをむねとする。お浄土をいのちの行方と戴いて生きてゆく。」

れば、その旅は不安で不安で仕方がない。その中で、死んだらおしまいという言葉は、人生という旅の最後、どうなってしまうのか分からない、安心できない、そういう不安の中で生きて行く生き様なのかな、そうういただきます。それに対して浄土真宗と生きて行くという事は、浄土という悟りの世界に生まれ、仏様に仕上がって行く、そんないのちの行方をはつきりと戴いて行く、その中には、安心とよるこびがあります。信心はよるこび、信心歓喜という言葉があります。どうしてうれいのか。それは、死んだらおしまいじゃない、必ず仏に仕上がって行く人生だと目覚めさせて戴くからこそ得るよるこび、うれしさでありましょう。その何事にも代え難い、いのちの行方をお浄土と戴いたよるこび。そのよるこびを共にするなまかが正定聚であります」と話された。

帰敬式、ホームでのビデオ上映（中央教修のすすめ）、東日本大震災の教区の取り組みの報告が行われ、連研修了者二名による体験発表が行われた。発表をした中畑美和子さん（淡路組萬行寺門徒）は、連研を受ける中で様々な問題について学び、考えたことなど、連研を修了しての想いを述べ「第十六期連研を修了しました、お念仏と共に歩み新しい人生がスタートしました」と語った。



厳粛な雰囲気の中での帰敬式

## 布教団が研修会 〜講師に三栗章夫師〜

六月七日、神戸別院にて教区布教団の総会・研修会が開催された。

総会に先立ち、新たに任用された布教使に布教使任命辞令の伝達が行われた。

昼食をはさんで、午後より研修会が行われ、三栗章夫師（教学伝道研究センター常任研究員）より「現生正定聚〜即得往生の理解〜」と題して、記念法話をいただいた。



辞令伝達（右は赤井智顕師）

「現生正定聚」といふことにつきまして、これは親鸞聖人の独特の發揮された教えであり、それまでの祖師方、法然聖人もそういったことはおっしゃられません。親鸞聖人が、はじめて現生正定聚ということをおっしゃったわけであり、この現生正定聚といふのは、非常に大乘仏教の根幹を言っている言葉だといふ風に思います。と申しますのは、大乗仏教といふのは、現実をそのまま絶対だといふ風に見てまいりません。現実即絶対、絶対即現実という立場をとるのが大乘仏教の特色であります。



穏やかな語り口の三栗師

「現実の救い」といふこと、それを示しているのがこの現生正定聚といふことでもあります。したがって、今私たちが存在しているのは、今の時でしかないわけですね。過去のことは記憶としてはあります、未来のことはまだ来ぬものとしてありますけれども、この一瞬先というものは私に保証されたものではありません。私というものは常に現実を生きているわけであり、それは自覚という形になりますと、この自覚というのは時間経過を経ますので、自覚している自分は確かに現実を

東日本大震災 義援金②  
千六百万円超す（六月六日現在）  
千六百七十八万四千八百二十六円

五月十二日以降に教務所に寄せられたものを掲載させて戴き、紙面をもって御礼申し上げます。

▽多可組正福寺十万円  
▽出石門徒会十万円  
▽揖龍東組源徳寺六万円  
▽佐用組教蓮寺三万円  
▽阪神東組称名寺三万四千四百四十円  
▽姫路中組眞行寺二十万円  
▽北撰組極楽寺五万円  
▽北撰組総代会二十一万円  
▽阪神北組正覚寺一万円  
▽養父組西念寺三万円  
▽今仲明彦一万九千五百円  
▽多可組西福寺四万八千四百三十七円  
▽出石組専福寺川島一萬一円  
▽佐用組巴徳寺小畑英樹十八万九千二百六十六円  
▽岡山北組宝福寺仏教婦人会十五万円  
▽岡山北組宝福寺門徒中二十万円  
▽姫路西組西誓寺二万五千五百円  
▽阪神西組乗誓寺三万八千円  
▽揖龍西組浄栄寺七万円  
▽朝来組西方寺藤井和枝二万円  
▽すみれ保育園二万円

▽浜屋（株）濱田博邦・濱田明彦二十万円  
▽神戸中組仏教婦人会連盟一万七千三百円  
▽網干組門徒総代会六十万円  
▽岡山北組報恩寺川端正道一万六千六百円  
▽姫路中西徳寺一万五千八百八十五円  
▽阪神北組圓行寺一萬円  
▽勝福寺門徒後藤善成二万三千六百円  
▽井藤一郎二万円  
▽笹山おのゑ・智香子四万円  
▽氷上西組仏教社年会三万二千円  
▽北撰組極楽寺門徒幸映子五万円  
▽淡路組萬行寺一萬五千二百円  
▽淡路組萬行寺門徒中千四百八十円  
▽寺田アサ子三万円  
▽安栗組光明寺四万円  
▽阪神南組光輪寺保科真琴二万四千三百九十円  
▽流郷昇二万円  
▽阪神東組西誓寺五万円  
▽阪神東組西善寺門徒一萬五千五百円  
▽阪神北組法泉寺五万円  
▽神明組金覚寺門徒中十万円（受付順）  
六月六日以降に寄せられたものは次号掲載予定です。